

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ベガサスレスパイトケアセンター		
○保護者評価実施期間	2025年8月1日		～ 2025年8月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24人	(回答者数) 16人
○従業者評価実施期間	2025年8月1日		～ 2025年8月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10人	(回答者数) 10人
○訪問先施設評価実施期間	2025年8月1日		～ 2025年8月31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	23施設	(回答数) 15施設
○事業者向け自己評価表作成日	2025年9月30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	看護師・保育士・理学療法士・言語聴覚士・心理士が在籍しており、多職種での支援が提供できる	訪問依頼のお問合せ時に依頼者のニーズを出来る限り聞き取り、初回面談の時から担当支援員が同行するようにしている。 (専門的視点から支援内容を検討するため)	
2	ベガサスこどもデイセンター・こどもデイセンター福泉・レスパイトケアセンターと、法人内で3事業所あるため、円滑な受け入れ調整を行っている。	必要に応じて発達検査を行っている。	
3		複数の職員が支援に当たることもあり、その際には役割分担や情報共有を十分に行い連携して支援に当たっている。	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他事業所との連携	介入時訪問先からの意向も確認しているが、個人情報取り扱いの観点から保護者を通じてのやり取りとなる事も多く、訪問先の本音が反映されにくい部分もある。	必要に応じて担当者会議の提案をし、支援の方向性を統一していく。
2	訪問報告の手段	保護者が多忙なため、電話や対面では訪問報告がなかなかできないことがある。	保護者への訪問報告方法を、対面・電話・書面など、ニーズやご家庭の事情によって早い段階から検討し、訪問後早いうちに報告が出来るようにする。
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 ベカサスレスパイトケアセンター

公表日 2025年 10月 1日

利用児童数 24

回収数 16

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	3	0	1	12	様子を見てもらっていて、教具教材は使っていない。	
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	5	1	0	11	事務所に行った事がない。	
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	14	1	0	1	まだ利用の頻度が少ないので、現状以外にどのような支援を受けられるか知らない。	訪問報告の際に、可能な支援について具体的に提案したいと思います。
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	16	0	0	0		
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	12	2	0	2	担当して下さる方は細かく様子を見て下さり、しっかりと先生に助言をしてくれる。	
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	1	0	2	身体の注意すべきことをしっかり理解したうえで訪問してくれている。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12	3	0	1	あまり変化がなく簡単である。	個別性を重視し、具体的な支援計画を立てるよう努めます。
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	10	1	0	5		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11	1	0	4	こどもと親の意向が計画となっており、先生も支援を受けることで学びになっていると言っている。	
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12	1	0	3		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	15	0	0	1		
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13	1	0	2		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10	0	3	3	電話でのやり取りで、会う機会はない。	ご希望に応じて面談の機会を設けます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	2	1	7	6		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	12	2	2	0	訪問後はとてもわかりやすく報告して下さい。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	1	2	4		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	2	0	1	母の話もよく聞いてくれる。	
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	2	1	4		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	1	1	1	説明時間をしっかりとってくれる。	
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	14	0	0	2			

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	13	0	0	3		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	16	0	0	0		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3	1	3	9		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	1	0	2		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	6	1	0	9		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9	0	0	7		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	15	0	1	0		
	28	事業所の支援に満足していますか。	14	1	0	1	課題に対してもう少し一緒に考えて欲しい。専門的な視線で見てもらえるし、親は学校の様子をなかなか見れないので、様子を伺い安心している。	訪問支援サービス内で出来ることと出来ないことをきちんとご説明し、ご理解を得たいと思います。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2025年 10月 1日

ペガサスレスパイトケアセンター

施設数

23 回収数15

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	13	2		専門的な視点からとても丁寧に教えていただいている。資料を持ってきていただいたり、具体的で分かりやすい。	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	12	3		PTやNsにも来ていただいて、専門的な知見から支援いただいている。	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	13	2		クラス担任とのすり合わせに時間が取れない。	別日にお電話でのやりとりをさせていただくなど、方法を提案させていただくようにします。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	12	3		客観的に評価頂くことでプラスになる事もある。病状の進行に応じた変化にも対応していただいている。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	13	2		不安の多い学校行事にも重点的にアドバイスいただいで活用している。	
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> 気づいたことなど遠慮せずアドバイスをもらって頂きたい。 保護者に言いにくいことなど専門家として言ってくださって助かった。疾患の特性などよく把握して下さっており、助言も分かりやすい。 担当の支援員が交代となる時、引継ぎの挨拶が無かった。 こどもはもちろん、保護者にも寄り添い助言や支援をしてくださるのがありがたい。 支援員について困りごとを共有でき、助言を頂いているので助かっている。 					<ul style="list-style-type: none"> 今後は支援担当者が交代（変更）となる際は、ご家族だけでなく訪問先の先生にもきちんと説明しご挨拶を行います。 	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ヘガサスレスバイトケアセンター		公表日 2025年10月1日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	9	1	教員教材使用していない。 必要時には作成している。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	0	利用ニーズに応じ、対応可能な職種で行う。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	3	日々、業務改善を行っている。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	5	評価表を利用していない。 業務改善に繋げている。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	その都度話し合い。 業務改善に繋げている。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	5	外部評価の機会があれば受けようになりたい。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	0	必要な研修は、いつでも受けられるようになっている。	
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	10	0	必要時に検査をおこなっている。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0	関係するスタッフと話し合い、支援計画の作成にあてる。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	10	0	訪問先や担会で意向を確認し、支援計画の作成に反映している。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0	計画は職員間で共有し、状況に応じて対応する。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	0	適応行動の状況について標準化されたツールは用いていない。 行動・観察等により確認行う。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	10	0	ガイドラインを踏まえ、支援内容を検討している。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0	計画は職員間で共有し、状況に応じて対応する。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	0	複数人で役割分担。 情報共有する。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	0	管理者への報告・分析。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	10	0	訪問先の理念を尊重し、いい方法があれば情報提供し、実施出来る範囲で取り組む。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	10	0	実施している。		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0	実施している。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	0	担当者が参加。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	0	必要な関係機関を連携している。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0	保護者と話し合い、同意を得て情報提供をしている。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	9	1	参加している。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4	6	参加している。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	9	1	保護者から相談を受け、支援後の状況報告を保護者に行っている。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	4	今後は実施していきたい。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0	行なっている。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	10	0	行なっている。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0	設けている。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	10	0	同意を得てしえんしてる。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	10	0	その都度対応している。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	6	必要に応じて検討したいと考えている。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	3	早めに対応するようにしている。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	4	保護者に訪問毎に電話で報告し、話し合っている。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0	十分留意している。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0	保護者に何らかの障がいがある場合、その障がいに配慮した方法をとっている。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	10	0	行なっている。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	9	1	時間を作ってもらい、複数の教員等と行っている。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	10	0	行なっている。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0	十分留意している。	

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	10	0	行なっている。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	0	法人内で定期的に研修を受けている。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	0	法人内で定期的に研修を受けている。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	0	共有し、再発防止に向けた対応を検討。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0	適切に行っている。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	3	身体拘束を行う事がないため該当せず。	